

あおば

久喜市立青葉小学校

第5学年



もち米づくり農業体験



特色

- 児童の体験活動の機会を充実させ、郷土を愛する心や食育に対する意識を高め、望ましい勤労観・職業観を育成する。
- 地域の方々との交流を図りながら、苗床づくりから田植え、稲刈り、もちつきまでの体験をとおり、命の大切さについて学ぶ。

児童の感想

- 種籾まき、田植え、稲刈り、もちつきまでの体験を通して、私たちが、毎日食べているお米は、農家の人たちの苦勞と協力できていると知った。感謝をこめて食べようと思った。
- お話を聞いて、稲にも命があるとわかった。これからは、もっと味わって食べたい。
- 命のお話から、命を大切にしなければいけないと考えた。

成果

- 農作物を育てる苦勞や収穫の喜び、命の大切さを知るとともに、進んで働こうとする意欲を高めることができた。
- 地域の方々との交流をとおして、学校と地域の連携を深め、児童の他人を思いやる豊かな心を育むことができた。